

背景

- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正
 - <参考5> 令和2年改正のポイント 「地域公共交通網形成計画」から「**地域公共交通計画**」へ
 - <参考6> 令和5年改正のポイント 地域関係者の連携・協働による「**共創**」による地域公共交通ネットワークの「**リ・デザイン(再構築)**」
- 現行「御嵩町地域公共交通網形成計画」の**期間満了**(令和7年度)

目的

持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保し、地域住民や観光客などの幅広い利用者が利用しやすい交通サービスの提供を目指すため、**共創を通じたり・デザインの視点から、現行計画をアップデート**する。

現行計画

御嵩町地域公共交通網形成計画(令和2年度～令和7年度) 令和2年7月策定

交通将来像	みたけファンのくらしと交流を支える交通のまち			
基本方針Ⅰ	御嵩町の将来都市構造を支える公共交通ネットワークの形成			
<目標>	町内の公共交通の利便性・生産性向上			
基本方針Ⅱ	広域連携・交流を促進する新たな広域路線の導入に向けた取り組みの推進			
<目標>	周辺市町など広域的な移動の増加			
基本方針Ⅲ	わかりやすく・利用しやすい公共交通利用促進施策の展開			
<目標>	公共交通の認知度・満足度の向上			

公共交通軸	広域交流路線	地域交流路線	生活交流路線	個別輸送
名古屋鉄道 (名鉄広見線)	YAOバス (可児市、八百津町と共同/ 定時定路線)	ふれあいバス みたけ・なか線/工業団地・南山台線 (自主運行/定時定路線)	ふれあい予約バス かみのごう線/ふしみ線 (自主運行/デマンド型バス)	一般タクシー

新計画方針

- 網形成計画で確保したネットワークを、**利便性・持続可能性・生産性が向上**するよう再構築(交通DX、交通GX、3つの共創)。
- ダイヤや運賃などの**サービス面の改善・充実**についての取組。
- 公共交通機関だけでなく、学校、福祉、病院等の送迎サービスなど**地域の多様な輸送資源活用**。
- 実効性確保のため、**定量的な目標設定、毎年度評価の仕組み**の制度化、定量的データに基づいた**PDCAサイクル**の確立。

期間

令和8(2026)年度～令和12(2030)年度の**5カ年計画**を想定

御嵩町地域公共交通計画策定について

策定スケジュール

国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域公共交通調査事業)を活用し、令和6、7年度の2カ年で策定を進める。

令和6年度 計画を策定するにあたり、町民・利用者等の多様な移動ニーズや利用実態を把握・評価したうえで、本町における地域公共交通の課題を整理する。

タスク	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
交通会議		●		●		▲書面					●	
① 町民アンケート		内容検討・実施						結果分析				
② 乗降調査		内容検討・実施										
③ 利用者アンケート		内容検討・実施										
④ 関係者ヒアリング					内容検討・実施							
⑤ 現計画評価				過年度データに基づく評価						評価		
⑥ 課題整理				過年度データに基づく整理						整理		

令和7年度 令和6年度に実施した各種ニーズ調査や地域公共交通の課題の整理を踏まえ、地域公共交通計画を策定するために必要な目指す将来像、基本方針、基本目標等の設定、目標を達成するために行う事業及びその実施主体等を検討するとともに、全国の公共交通に関する優良事例の調査等を参考にしながら、効果的、かつ導入可能なスキームを検討し、計画書のとりまとめを行う。

タスク	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
交通会議				●				●			●	
①方針・目標等設定	検討・案作成			交通会議意見反映・案作成				計画案確定				
②事業・実施主体検討	検討・案作成			交通会議意見反映・案作成								
③優良事例導入検討	優良事例調査		導入可能性検討			案作成						
④パブリックコメント									準備・実施			
⑤完成											意見反映・完成	